

ネオキシテープ® 73.5mg を ご使用の患者さんへ

 Hisamitsu®

医療機関名



監修：高橋 悟 先生（たかはし腎泌尿器クリニック大山駅前 院長）

過活動膀胱の症状とは



尿意切迫感

急に起こる
抑えられない尿意。



昼間頻尿

起きている間
頻繁に排尿する症状。
目安: 8回以上



切迫性尿失禁

急に尿意が起こり、トイレに間に合わず
尿が漏れてしまう症状。



夜間頻尿

夜間に1回以上トイレに起き、
それが辛い状態。

過活動膀胱の病態と治療

過活動膀胱の状態では、
患者さん本人の意思に関係なく膀胱が収縮するため
急に尿意をもよおしたり、
何度もトイレに行きたくなったりします。

過活動膀胱



過活動膀胱の治療では、
膀胱により多くの尿を溜められるようにお薬を使用します。
また、生活改善や
排尿機能にかかわる訓練(膀胱訓練、骨盤底筋体操)
などを行います。

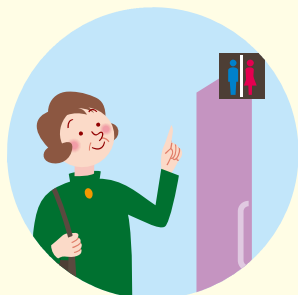
生活改善

日常における生活習慣の改善ポイントや
注意点には以下のようなものがあります。

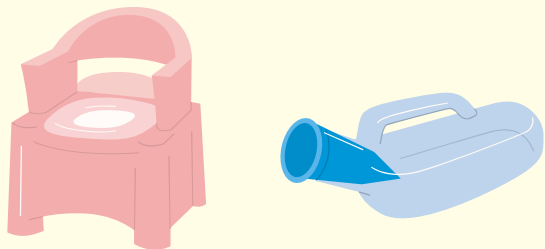
- ① 水分やカフェインを摂り過ぎないようにします。



- ② 外出時、早めにトイレに行くようにします。
また、あらかじめトイレの場所を確認しておくとう安心です。



- ③ トイレが近くにあるように生活空間を工夫します。
また、必要に応じてポータブルトイレや採尿器を準備します。



- ④ トイレですぐに排尿できるような服を選びます。

膀胱訓練

排尿間隔を延ばすための訓練です。

尿意を感じた際にがまんできると、その尿意はいったん薄れます。
この「尿意」と「がまん」を繰り返すことで排尿間隔を延ばします。
自宅などすぐトイレに行けるような状況で行うと安心です。

膀胱訓練のイメージ

尿意を感じても
がまんします

排尿

排尿

徐々に尿意を
感じるまでの時間が延び、
排尿間隔も長くなります

排尿

最終的には**2～3時間の排尿間隔**が
目標となります。

骨盤底筋体操

排尿に関係する骨盤底筋を鍛えることにより
尿道を締め、尿漏れを防ぎます。

骨盤底筋体操（あお向けの例）

体操は以下の方法で、骨盤底筋を意識しながら、
腔や肛門を締めたり緩めたりを繰り返します。

- ① あお向けになり、軽くひざを立てて足を開きます。
- ② 腔や肛門を意識的に「3～5秒間ゆっくり締め、
10秒間ゆっくり緩める」。これを10回繰り返します。



- ③ 腔や肛門を意識的に「すばやく締め、すばやく緩める」。
これを10回繰り返します。



- ④ ②と③を1セットとして、1日4～5セット行います。

骨盤底筋体操は、さまざまな姿勢で行うことができます。
毎日行うことが重要ですので、生活習慣の中に
うまく取り入れましょう。

（どの姿勢で行う場合であっても、左ページの②～④を行います）



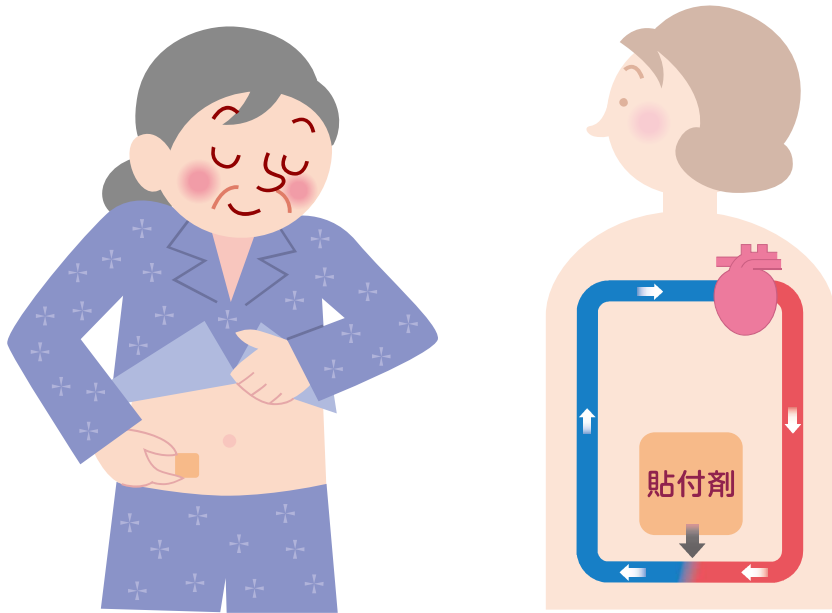
*よくわからない場合やうまく行えない場合は、医師から詳しく指導を受けてください。

● 骨盤底筋とは

骨盤底筋は骨盤の底にハンモック状に広がっている筋肉で、
膀胱、子宮、直腸などの骨盤内にある臓器を支えています。
排尿に関係する骨盤底筋を鍛えることで、
尿道を締める力が強くなり、尿漏れを防ぐことができます。

“貼る”お薬と“飲む”お薬

皮膚に貼る



皮膚から直接血中に吸収

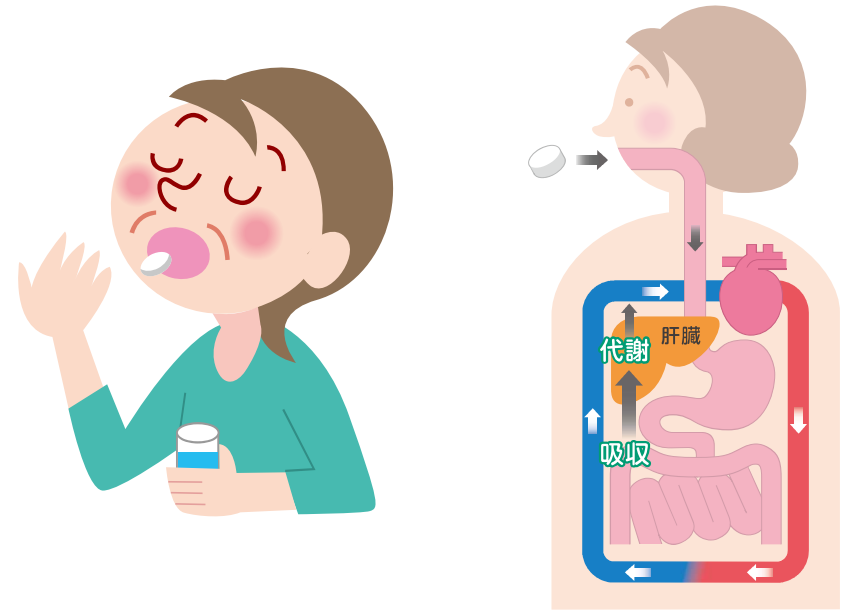
皮膚に貼るお薬の特徴

貼ってあることがわかるので**投与したことがわかりやすい**。

一定の速度で**緩やかに吸収**されます。

お薬を貼った場所にかゆみやかぶれがあらわれる場合があります。

口から飲む



胃腸・肝臓を経由して血中に吸収

貼付剤って何？

皮膚に貼るお薬です

貼付剤は口から飲むお薬(経口剤)とは違い、皮膚を通じてお薬の成分が吸収されて効果を発揮します。シップのように貼った場所に効果を発揮するもの(局所性)が中心でしたが、最近では飲むお薬と同様に成分が血液を介して患部で効果を発揮するもの(全身性)が開発されています。

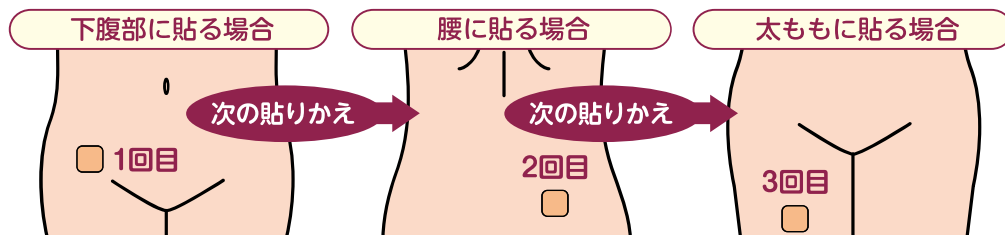
ネオキシテープは “貼る”過活動膀胱のお薬です

使い方

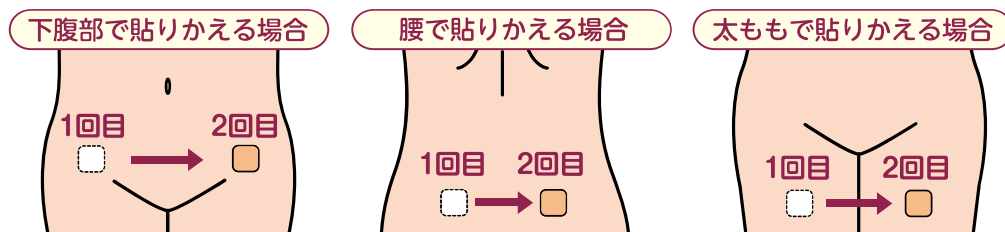
下腹部、腰、太もものいずれか
1箇所に貼ってください。

お薬を同じ位置に続けて貼ると、かゆくなったり、赤くなったり、かぶれたりすることがあります。必ず、毎日貼る位置をかえましょう。

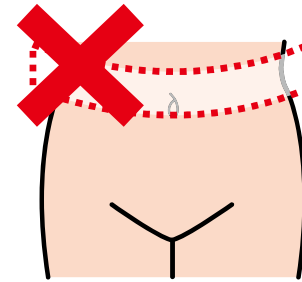
● 場所をかえて貼りかえる例



● 同じ場所の中で位置をかえる例



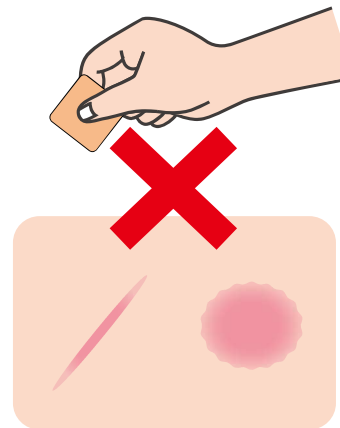
● お薬を貼る際は、次のことにご注意ください。



○ベルトラインに
貼らないでください。
(18ページ・Q6参照)



○貼る場所の水分や汗を
十分に取り除いて
ください。



○傷口や湿疹・皮膚炎の
ある場所に貼らないで
ください。

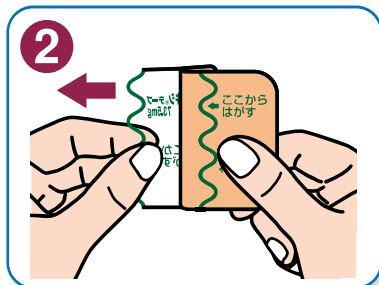


○入浴前後の貼りかえが
おすすめです。
(18ページ・Q5参照)

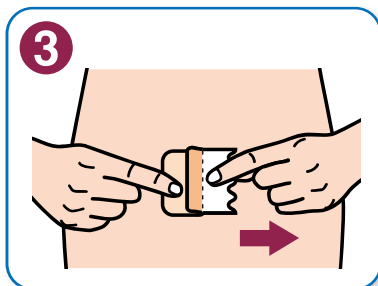
● 貼り方



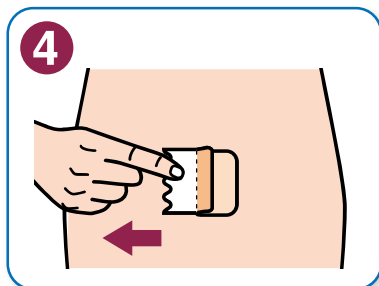
① 開け口からミシン目にそって切り取り、開封します。お薬を取り出します。



② 緑色で「ここからはがす」と書かれた透明フィルム面を上にし、フィルム中央から折り返し、片方のフィルムをずらし、粘着面を少し出します。



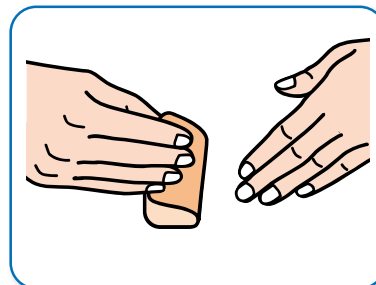
③ 貼る場所に粘着面をあて、フィルムをずらしながら貼ります。



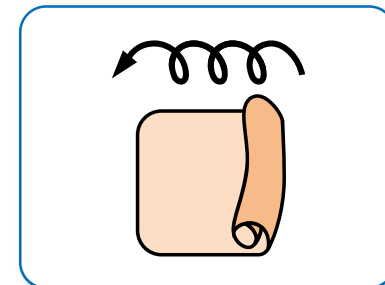
④ もう一方も折り返して、フィルムをずらしながら貼ります。

● はがし方の例

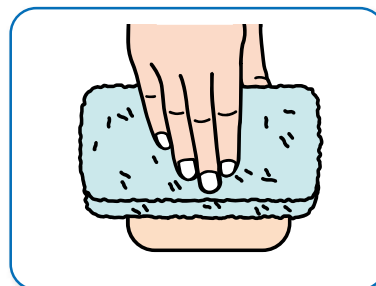
皮膚を傷つけないために以下のはがし方があります。



皮膚を押さえながらゆっくりはがしてください。



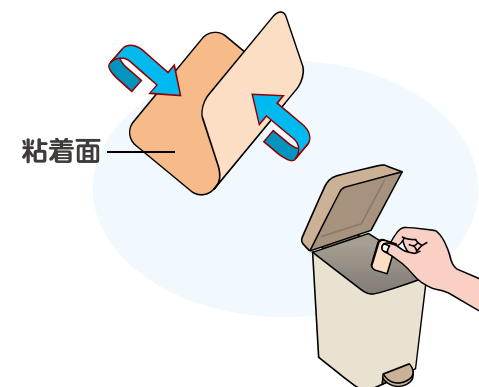
端から丸めながらゆっくりはがしてください。



はがしにくいときは、無理にひっぱらず、ぬるま湯や水で濡らしたタオルなどをお薬にあて、お薬を湿らせてからゆっくりはがしてください。

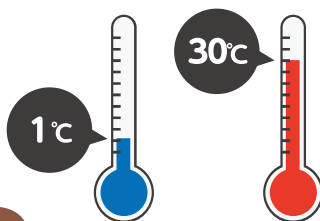
● 使用済みのお薬の捨て方

二つ折りにするなど、粘着面を内側に貼り合わせて捨ててください。



保管上の注意点

- 使用するまでは袋を開けず、開封後はすみやかに貼ってください。
- 開封後は開封口のチャックをしめて保管してください。
- お子様の手の届かない場所に保管してください。
- 高温になるところを避けて室温(1~30℃)で保管してください。



このお薬を、処方された患者さん以外の方が
使用しないようにしてください。

粘着面に触れてしまったら...

- お薬の粘着面に触れた手で目をさわらないようにしてください。
- お薬の粘着面に触れた手は石鹸を使い洗ってください。



トピックス

過活動膀胱の国内患者数はどのくらいいますか？

2002年、日本排尿機能学会により行われた、わが国における下部尿路症状に関する疫学調査(40歳以上の男女)によると「週1回以上の尿意切迫感を有し、1日8回以上の頻尿を有するもの」の割合は12.4%、患者数は810万人と推定されています。年代で見ると、40歳代では4.8%ですが、80歳以上では36.8%に達しており、加齢に伴い増加しています。

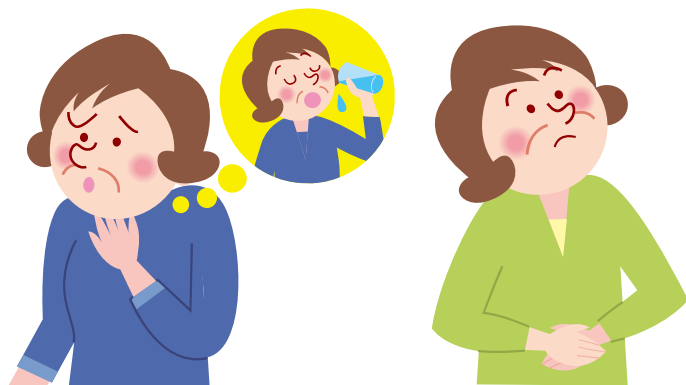
<出典> 本間之夫 他:日排尿機能会誌. 14:266-277, 2003

ネオキシテープを 使用しているときの注意点

以下のような症状(副作用)があらわれることがあります。

- 貼った場所がかゆくなる、赤くなるなど
- 口内乾燥(口の中が渇く)
- 便秘
- 視力障害、めまい、眠気など

(このお薬を使用中には、自動車の運転など、危険をともなう機械の操作に注意してください)



気になる症状があらわれた場合は医師や
薬剤師にご相談ください。

副作用(皮膚症状)とその対策

同じ位置に続けて貼ると、
かゆくなったり、赤くなったり、
かぶれたりするなどの
皮膚症状があらわれることがあります。
必ず毎日貼る位置を変えましょう。

※臨床試験では、皮膚症状の約85%は7日以内に消失しました。

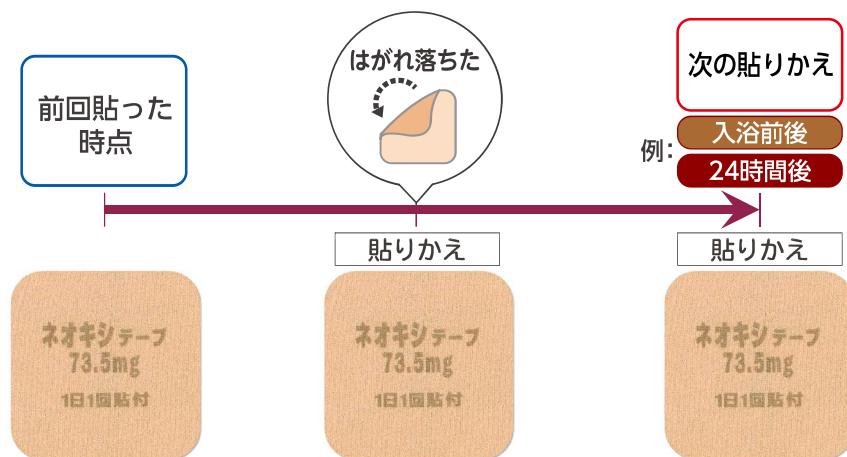


皮膚症状があらわれた場合は、
医師や薬剤師にご相談ください。

ネオキシテープ®の使い方Q & A

Q1 途中ではがれ落ちた場合はどうしたらよいですか？

途中ではがれ落ちた場合は、直ちに新しいお薬に貼りかえてください。
また、次の貼りかえ予定のタイミングで、新しいお薬に貼りかえてください。
(はがれ落ちて貼りかえる場合も、同じ位置に貼らず、貼る位置をかえて貼ってください。)



Q2 貼り忘れた場合はどうしたらよいですか？

貼り忘れに気付いた時点で新しいお薬を貼ってください。
次回以降は、次の貼りかえ予定のタイミングで貼りかえてください。

Q3 腕や首、胸元など、別の場所に貼ってもよいですか？

下腹部、腰、太もも以外に貼ると、
お薬が多く吸収されて副作用があらわれたり、
逆に吸収が少なくて十分な効果が得られないことがありますので、
下腹部、腰、太もものいずれかに貼ってください。

Q4 はがし忘れて、別の場所にもう1枚貼ってしまいました。どうしたらよいですか？

まず、はがし忘れたお薬をすぐにはがして、1枚にしてください。
何か異常を感じるようなら医師にご相談ください。

Q5 貼ったまま入浴は可能ですか？

貼ったまま入浴すると、はがれてしまうことがありますので、
入浴前にはがし、入浴後に新しいお薬を貼ることをおすすめします。

Q6 なぜ、ベルトラインを避けて貼るのですか？

衣服とのこすれによってお薬がはがれるおそれがあるため、
ベルトなどがあたるところを避けて貼るようにしてください。

Q7 治療はどれくらいの期間続けるのですか？ 途中でやめることは可能ですか？

通常、お薬の効果があり、副作用などの問題が起こらなければ、
治療を続けます。
治療期間は決められていませんので、
治療の継続または中止については、医師の指示に従ってください。